

## 第11回NPOまつりと市民防災に関わる行事

### 【市民防災：帰宅困難者対策の基本課題と具体的対策】

- ・都心地域でのシェイクアウト（The great Japan Shake out）の企画届・展開
- ・都心帰宅困難者を最寄りの広域避難所等に帰宅困難者を誘導する演習訓練
- ・ICS（IncidentCommandSystem）とBCP（BusinesContinuityPlan）の研修

#### 後援名義

政府・関係各省＋渋谷区、新宿区、世田谷区＋連合本部・連合東京など

#### 記

### （その1）「帰宅困難者対策フォーラム」について

開催日時：11月14日（土）9時30～11時30

開催場所：渋谷区立勤労福祉会館 第一洋室（90名）

〒150-0041 渋谷区神南1-19-8 渋谷区役所の手前、パルコの筋向い

テーマ：予想される首都直下大地震など巨大災害の発生に備える

あいさつ：「シェイクアウトについて」宮崎 賢哉氏

プレゼン：「東京都帰宅困難者対策条例について」

東京都防災部 事業調整担当課長 森永健二氏

パネルディスカッション

テーマ 渋谷区域の帰宅困難者・避難誘導のあり方

パネラー ・国副隆 渋谷区課長（危機管理部・帰宅困難者対策担当）

・後藤真太郎教授（立正大学環境システム学科）

・天野徹教授・専門社会調査士（明星大学人文社会学科）

参加者：第11回NPOまつり参加者

「連合東京」渋谷地区の労働組合 他

地域・避難誘導の演習

フォーラム終了後11時30から代々木公園イベント広場会場に移動

（渋谷区立勤労福祉会館⇒NPOまつり会場）コース

以上

## (その2) 大地震発生時に対応する I C S 活用と避難誘導の訓練

日 時：11月15日(日)・AM9:30~11:30⇒会場に徒歩移動

場 所：渋谷区立勤労福祉会館・第3洋室

講 師：山上ちかえ(防災訓練トレーナー、US・FEMAのICS受講)  
米国の自主防衛組織(CERT)とICSを使用した訓練について

講 師：天野徹(明星大学教授・専門社会調査士)  
情報伝達アプリ使って帰宅困難者の避難所誘導の説明と実地演習

参加者：50名(申込順)

## (その3) 避難誘導のモデル演習の日時：11月14日(土)

11:00～避難誘導：旅行・観光客、外国人等の参加も想定

JR原宿駅周辺集合⇒NPOまつり会場へ徒歩参加、救助犬も  
のぼり旗(帰宅困難者避難演習)(100名超)など

## (その4) NPOまつり会場で

(後藤真太郎立正大学教授)シェイクアウト説明  
避難所運営ゲーム、炊出し食事、救急救命等の実技訓練など実施

### ◆ この度の市民防災の研修訓練、演習後の活動について

2020年東京オリンピックを視野において千代田、中央、港の都心3区  
及び新宿区、世田谷区、江東区などにおいて地方自治体・関係地域等と連携  
し市民防災の研修・訓練や演習による取組みを検討します。

**【NPOまつりと市民防災行事の主催者連絡先】**

**実行委員長：河口博行（携帯）090-2541-8450**

所属団体 NPO法人 ナルク副会長・東京事務所代表

〒108-0075 東京都港区新橋6丁目15-8 空調ビル3F

TEL 03-6435-6352 FAX 03-6435-6353 メール [tokyo@nalc.jp](mailto:tokyo@nalc.jp)

**副実行委員長：松尾道夫（携帯）090-6319-7090**

所属団体 NPO法人埼玉NPOハウス代表

〒338-0824 埼玉県さいたま市北区日新町2丁目544番地1

TEL048-729-6151 FAX 048-729-6152 [m.matsuo@that-com.ne.jp](mailto:m.matsuo@that-com.ne.jp)

**副実行委員長：池本修悟（携帯）090-1582-8702**

所属団体 一般社団法人 ユニバーサル志縁社会創造センター

〒105-0004 東京都港区新橋4-24-10 アソルティール新橋ビル5F

E mail [info@u-shien.jp](mailto:info@u-shien.jp)